

2024年度 新潟教区教学研鑽室教化センター 聴講生募集について

- 1 募集趣旨 新潟教区教学研鑽室教化センターの定例学習会に、自主的に参加する聴講生を募集する。
- 2 研修内容 定例学習会（各回原則として14時から16時まで）
※各学習会では大谷派教師資格取得者程度を対象とした内容を学習します。

① 講師：富樫 大樹 氏（第17組妙音寺）

課題 『歎異抄』

『歎異抄』には、親鸞聖人の言葉が記されていますが、それは単なる文字の記録ではなく、弟子の身体に沁み入った聖人の「声」であります。そこにある響きを尋ねながら、親鸞聖人の身を置かれた「念仏の僧伽」に学んでいきたいと思えます。

今期は『歎異抄』第5章を中心に考究していきます。テキストは『歎異抄』岩波本をベースにして、和訳、語注、参考資料をつけたものを、こちらで用意します。『真宗聖典』を持参してください。講義形式ですが、必要に応じて、質疑応答、ディスカッションを行う場合もあります。

2024年度3回予定（①2024年12/5、②2025/3/6、③6/5）

② 講師：木村 邦和 氏（中越13組専行寺）

課題 浄土のすがた

浄土とはいかなるところなのかを今一度尋ねなおしています。今年度は『浄土論』（願生偈及び長行）に説かれる浄土のすがたを尋ね、来年度は『教行信証』の『証巻』や『真仏土巻』に説かれる浄土のすがたを尋ねます。

2024年度2回予定（①2024年10/31、②2025年5/8）

③ 講師：齊藤 研 氏（第15組正樂寺）

課題 親鸞聖人のお手紙を読む

親鸞聖人の残されたお手紙類をテキストにしなが、浄土真宗の教えを学びます。親鸞聖人のしたためられたお手紙の数々は御消息類として今に伝わっていますが、それ等は、いわゆる「私信」ではありません。御同朋・御同行との問答を通して表されることになった浄土真宗のみ教えです。

テキストを通し当時どのような問題が起こっていたのか、そのことが何故問題なのか、現在の我々どう関わっているのかを学びます。またお手紙類に一貫して流れている御同朋、御同行の精神に触れたいと思えます。

2024年度3回予定（①2024年11/21、②2025/3/27、③5/15）

④ 講師：田澤 一明 氏（第19組明誓寺）

課題：無量寿経

親鸞聖人は、「真実の教」として『大無量寿経』を選びとり、その核心が「如来の本願」を説くことであり、その具体性が「仏の名号」にあると示しています。しかし我われ一人ひとりにおいて、その本願念仏を内実とする『大無量寿経』が、どこで真実の教えであると確認できるのでしょうか。そのことを念頭に、教えの呼びかけと現実の問いかけの間に身を置いて、『大無量寿経』に聞いていきます。

2024年度2回予定（①2025年2/27、②2025年4/10）

⑤ 講師：三明 智彰 氏（九州大谷短期大学名誉学長、量深学場主宰）

課題 立教開宗の精神に学ぶ～『教行信証』綱要～

『教行信証』「化身土巻」の「我が元仁元年」から、まさしく800年のいま、祖師親鸞聖人立教開宗の根本精神を、真蹟の坂東本『教行信証』に直参し素読することを通して学びます。

2024年度2回予定(①2024年11/26(火)、②2025年4/17)

3 聴講料	学習会①	¥1,500
	学習会②	¥1,000
	学習会③	¥1,500
	学習会④	¥1,000
	学習会⑤	¥1,000

※科目別に履修できます。初回参加時までにお支払いください。

4 応募資格 寺族、門徒を問わず教区内（旧高田教区の方も歓迎です）の学習意欲のある方はどなたでもご参加いただけますが、申し込み後教務所長が許可した方を受け入れます。

5 聴講期間 2024年10月31日～2025年6月30日

6 会場 三条別院 旧御堂

7 申し込み (1) 右記QRコードからお申し込み下さい。
(2) 新潟教務所へお電話、メールでお問い合わせください。



8 応募締切 なし(随時応募可能)

9 その他 ・前年度の講義（録画したもの）もオンラインにて聴講可能です。ご希望の方はお申し出ください。
・オンラインのみの聴講も可能です。
・不明点はお気軽にお問い合わせください。

10 問い合わせ 新潟教務所 〒955-0071 三条市本町2丁目1-57

電話 0256-33-2805

メール totsugu_akira@higashihonganji.or.jp 担当/戸次